

第18期品川区行動計画推進会議
委嘱式・第1回推進会議 議事録（要旨）

- 1 日時 令和4年7月15日（金）午前10時から午前11時30分
- 2 会場 第三庁舎6階 講堂
- 3 出席者 行動計画推進会議委員
<学識経験委員> 会長 川眞田 嘉壽子、安齋 徹、寺崎 京
<一般公募委員> 飯沼 幹子、大竹 麻佐子、西崎 萌、東 麻吏
藤原 基子、村田 丈一
事務局 堀越総務部長 加島人権啓発課長
増田男女共同参画担当主査 三浦主任
平田人権・同和対策担当主査

4 委嘱式

(1) 委嘱状交付

(2) 濱野区長挨拶

・第18期推進会議は、男女共同参画社会の実現に向けた区の実現に向けた区の実現についてご審議いただき、有意義なご提案を賜りたい。

(3) 会長選出 川眞田嘉壽子委員が選出された。

(4) 諮問文の交付

女性の活躍と仕事と生活の調和（ワーク・ライフ・バランス）を推進するため「女性の活躍への支援について」とし、浜野区長より川眞田会長へ諮問文が手渡された。

5 第1回行動計画推進会議

(1) 今後の進め方について

① 会議の進め方については、委員全員で審議し、報告書についても全員で作成することとした。

② 会議の公開について、審議は非公開、議事録は公開とする。

③ 委嘱期間（令和4年7月から令和6年3月まで）中のスケジュールを確認した。

④ 事務局より、諮問の趣旨説明

（人権啓発課長）

・「男女共同参画のための品川区行動計画第5次等」、愛称「マイセルフ品川プラン～誰もが自分らしく～」を受けて、品川区行動計画推進会議の設置と運営を進めてきた。今期第18期の諮問事項は、上記計画の新規重要取組の一つである女性の活躍と仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を推進するための「女性の活躍への支援について」となる。社会においては、急速なデジタル化の進展などにより、生き方・働き方・

価値観が多様化しています。生活における場では、「男性が働き、女性は家庭」「仕事かプライベートか」という固定観念から離れ、さまざまな分野において、性別に左右されず活躍できるという意識を社会全体に根付かせ、職場・家庭における行動変容につなげていくための取り組みについて調査審議し、提言をいただきたいと考える。

- ・啓発や支援について、今後、区としてどのような取り組み展開を行って行けばよいか、ご意見をいただきたい。

⑤ 各委員より、参加の動機、これまでの品川区の地域社会、行政との関わりや活動、男女平等の視点から職場や家庭での経験や男女共同参画に対する考えなどが述べられた（以下に意見の一部を記載）。

- ・若い世代の地域参加も推進したい。
- ・社会の構造や性の多様性など様々な視点から男女共同参画を見ることが大事である。
- ・男性の視点、女性の視点、お互いのことも、わからないことも多い。男性も女性も共に意識改革が必要だと感じている。

(2) 次 回

第2回行動計画推進会議

日 時 令和4年9月16日（金）午後6時～8時

会 場 男女共同参画センター会議室